

セキスイハイムの新・分譲地ブランド、九州エリア第2弾 『ユナイテッドハイムパーク古賀』販売開始

- 全邸最高ランク『ZEH』と蓄電池搭載で、環境にやさしく電力不安の少ない暮らし
- 積水化学グループのインフラ技術と防犯設備で、災害時も日常も安心な暮らし
- 豊かな自然環境の中で、リラックスして過ごすことができる癒しに囲まれた暮らし

2023年7月10日

セキスイハイム九州株式会社

セキスイハイム九州株式会社（本社：福岡市中央区、代表取締役社長：杉江 孝夫）は、2023年8月19日（土）より、『ユナイテッドハイムパーク古賀』（福岡県古賀市古賀字向浜1339番85他、全12区画）の第1期分譲（5区画）を開始します。

セキスイハイムグループは、セキスイハイム50周年を機に、社会課題解決への貢献を拡大する「全国一斉まちづくりプロジェクト」を始動。「スマート&レジリエンス」をコンセプトに、建物だけでなく地下から暮らしの安心を支える高付加価値分譲地が多くのお客様から好評を得ており、当社では2023年1月、この取り組みをブランド化した「ユナイテッドハイムパーク糸島」を販売開始。今回、九州エリア第二弾として『ユナイテッドハイムパーク古賀』を展開します。カーボンニュートラル社会への貢献や災害へ備える際立ち技術と、周辺環境を活かした癒しに囲まれた暮らしをテーマとして、安心・安全・快適で長く住み継がれるサステナブルなまちを目指します。

『ユナイテッドハイムパーク古賀』の特長

1. 全邸最高ランク『ZEH』と蓄電池搭載で、環境にやさしく電力不安の少ない暮らし

地球温暖化やエネルギー価格高騰に対応するため、ZEH区分の中でも最高ランクの『ZEH』を全邸標準とします。高気密・高断熱の躯体性能をベースに、太陽光発電システム（以下PV）、蓄電池、HEMSの3点セットを全邸に搭載することで、可能な限り自然エネルギーを活用し電力不安の少ない暮らしを目指します。

また、抗ウイルス対応フィルター^{*1}を採用した換気・空調システム「快適エアリー T-SAS（ティーサス）」を標準仕様^{*2}とし、快適な室内環境も確保します。

2. 積水化学グループのインフラ技術と防犯設備で、災害時も日常も安心な暮らし

激甚化する豪雨災害への備えとして、雨水を地中に浸透させる「コンパクト雨水浸透マス+有孔管」を採用し、内水氾濫抑制を図ります。また、蓄電池による停電時の電力確保^{*3}で災害時の自宅での生活をサポートします。

さらに、HEMSと連携した窓施錠開閉見守りシステムを導入。窓の開閉を検知してスマートフォンへ通知する^{*4}防犯設備を全邸に設置し、日常の安心も確保します。

3. 豊かな自然環境の中で、リラックスして過ごすことができる癒しに囲まれた暮らし

古賀市は、緑豊かな山々と海岸線を有する海に挟まれた環境です。歩いて行ける海岸線があり、海へと続く散歩道があります。公園も多数点在しており、緑を感じることができます。この自然を生かすため、植栽計画などを取り決めた「まちなみデザインガイドライン」を策定。分譲地内の樹々に野鳥が舞い降り、鳥のさえずりが聴こえる、緑あふれるまちづくりを目指します。

『ユナイテッドハイムパーク古賀』販売開始の背景・狙い

セキスイハイムグループでは、環境問題をはじめとした社会課題の解決や強固な経営基盤の構築を事業の成長力として位置づけ、「顧客価値」と「事業価値」の両立による ESG 経営を推進しています。2021 年のセキスイハイム誕生 50 周年を機に、カーボンニュートラル社会の実現、激甚化する自然災害への対応、空き家対策などの社会課題解決への貢献を拡大する「全国一斉まちづくりプロジェクト」を推進しています。

本プロジェクトの特長である、積水化学グループの強みを生かした環境・防災対応の共通化と様々な地域課題へ対応する「まちづくりの仕組み」は、2022 年度グッドデザイン賞を受賞。2022 年 10 月に、本プロジェクトで培った環境・快適・安心に資する高付加価値仕様を標準採用とした新たな分譲地ブランド「ユナイテッドハイムパーク」を立ち上げ、2023 年 1 月に、九州エリア第 1 弾となる「ユナイテッドハイムパーク糸島」の販売を開始しました。

『ユナイテッドハイムパーク古賀』は、この新ブランドの更なる拡販を目指し、快適・便利で地球環境にやさしいセキスイハイムのスマート技術と、災害に強い積水化学グループのインフラ技術を活用することにより、長く安心して住み継がれるサステナブルなまちを目指します。

■ユナイテッドハイムパークについて

ブランド名称「ユナイテッドハイムパーク」の United (ユナイテッド:統合する)は、環境性能とレジリエンス性能を融合し、積水化学グループ総力による次世代スタンダード技術融合の象徴を意味しています。また、その街ならではの魅力や特色とまちづくりの融合を積極的に図り、ソフト面での満足度向上にも取り組んでいます。



『ユナイテッドハイムパーク古賀』の特長

1. 全邸最高ランク『ZEH』と蓄電池搭載で、環境にやさしく電力不安の少ない暮らし

(1) PV、蓄電池、HEMS 搭載で、全邸最高ランク『ZEH』

地球温暖化に加え地政学的要因によるエネルギー供給不足が顕在化し、住宅の省エネルギー化はますます重要になっています。

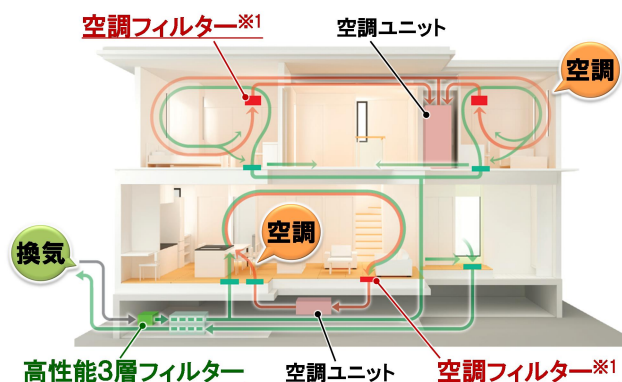
『ユナイテッドハイムパーク古賀』は、全邸に高断熱仕様と PV (4kW 以上推奨) を搭載し、ZEH 区分の中でも Nearly ZEH、ZEH Oriented を含まないエネルギー削減率が最高ランクの『ZEH』とします。加えて、エネルギー自給自足率を高める蓄電池 (4kWh^{※5} 以上推奨) と、効率的に電力をコントロールする独自の HEMS 「スマートハイムナビ」も全邸で採用。可能な限り自然エネルギーを活用し電力不安の少ない暮らしを実現します。



3 点セット(PV、蓄電池、HEMS)を全邸で搭載

(2) 快適な室内環境を確保する独自の換気・空調システムを標準搭載

『ZEH』水準の断熱性能による快適な温熱環境に加え、快適な室内環境を確保するため、換気・空調・粉塵浄化の 3 つの機能を有する第一種換気・全室空調システム「快適エアリー T-SAS」を標準搭載^{※2}。換気システムの高性能 3 層フィルターや抗ウイルス対応^{※1} の空調フィルターを採用した独自システムにより、ニューノーマルで重要性が高まっている快適な室内環境の確保を図ります。



快適な室内環境を実現する「快適エアリー-T-SAS」

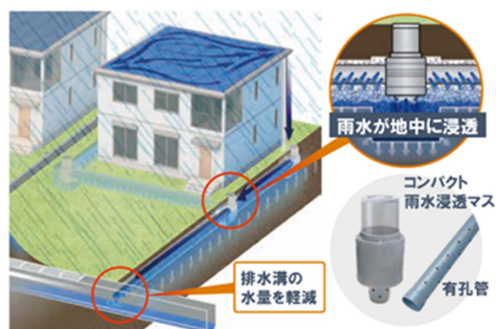
2. 積水化学グループのインフラ技術と防犯設備で、災害時も日常も安心な暮らし

(1) 豪雨災害や在宅避難に備えるレジリエンスメニューを全邸で採用

近年、台風や線状降水帯による豪雨災害が頻発化しており、南海トラフなど大規模地震による災害も懸念されています。これらの災害に備えるまちを実現するためには、地下部分のインフラを整備することも重要と考えます。

『ユナイテッドハイムパーク古賀』では、豪雨対策として、住宅の屋根に降った雨水を地中に浸透させる「コンパクト雨水浸透マス+有孔管」を全邸で採用し、下水管への雨水排水量を抑制することで、内水氾濫による浸水被害の低減を図ります。また、停電時でも電気が使える^{※3}蓄電池を採用。災害時のライフラインを維持し、自宅での生活をサポートします。

コンパクト雨水浸透マスと有孔管は、積水化学グループの製品であり、災害に強いインフラ技術のグループシナジーにより、まちのレジリエンス向上を目指します。



コンパクト雨水浸透マス+有孔管

(2) スマートハイムナビ連携の窓施錠開閉見守りシステムを全邸で採用

自然災害時の安心だけでなく日常の安心も確保するため、窓施錠開閉見守りシステムを全邸に設置します。

センサーを設置した窓の施錠状態を HEMS モニターでまとめて確認できるほか、外出中に窓が開いた時にはスマートフォンへの通知^{※4}も行うため、速やかに異常を知ることができます。

まち全体で防犯意識を向上させることで、安心して長く暮らせるまちづくりを目指します。



窓施錠開閉見守りシステム

3. 豊かな自然環境の中で、リラックスして過ごすことができる癒しに囲まれた暮らし

まちは長く住み続けられること、住まい手が変わっても価値を持続させることが重要です。また、自分ができる範囲で持続可能な環境と健康を意識したライフスタイルで楽しく暮らせることも大切です。

『ユナイテッドハイムパーク古賀』は、福岡県古賀市に位置しており、東側には緑豊かな山々、西側には海岸線を有する海が広がり、市内には川が流れるなど、海と山に囲まれた自然豊かなエリアです。また、公園や神社など歴史に触れる施設もあり、野鳥も多く、鳥のさえずりが聴こえるまちです。海岸線までの散歩コースや温泉もあり、日々の疲れを癒すこともできます。

このような環境特性を活かした「まちなみデザインガイドライン」を策定。外構計画では、ガーデンツリー・シンボルツリー・ロードツリーを計画的に配置し、野鳥が立ち寄り、さえずりが聴こえる心が休まるようなまちなみを目指します。

照明計画では、各区画に2灯以上の照明を配置。全区画が面するメインストリートに灯かりが連なり、夜の美しい景観を演出します。



シンボルツリーを中心に緑豊かなロードサイド



暮らしに潤いを与えるガーデンツリー

『ユナイテッドハイムパーク古賀』の概要

『ユナイテッドハイムパーク古賀』が立地する古賀市は、福岡市と北九州市の間に位置しており、ベッドタウンとしても知られています。

JR 鹿児島本線古賀駅から徒歩約 15 分、古賀西小学校から徒歩約 15 分の立地条件で、福岡市中心部・北九州中心部への通勤・通学、休日のレジャーにも適しています。

所在地：福岡県古賀市古賀字向浜 1339 番 85 他
交通：JR 鹿児島本線 古賀駅 徒歩 15 分
開発面積：3,123.25 m²
地目：雑種地
用途地域：第一種住居地域
建ぺい率・容積率：60%・200%
売主：セキスイハイム九州株式会社
設備等の概要：公営水道、公共下水道、個別プロパンガス、電力供給有
道路：幅員 6m (アスファルト舗装)
造成完了年月日：2023 年 10 月末 (完了予定)
総区画数：12 区画
第一期販売区画数：5 区画
販売区画面積：165.20 m²~177.27 m² (予定)
販売価格：未定



『ユナイテッドハイムパーク古賀』まちなみイメージ※6

『ユナイテッドハイムパーク古賀』 <https://www.heim-k.com/koga/>

- ※1 フィルターに付着したウイルスに対する抑制機能について JIS 規格 (JIS L 1922:2016(ISO18184)) に基づき実証しています。ただし、すべてのウイルスに効果があるわけではありません。疾病の治療や改善、予防を目的とするものでもありません。また、フィルターを通過する空気に対する抗ウイルス機能については確認していません。
- ※2 木質系住宅の場合は、計画的な換気、除湿・加温を行う熱交換型全館換気システム「空気工房」となります。抗ウイルス対応フィルターは採用していません。
- ※3 停電時に利用できる電力、家電機器は限られます。利用できる時間は実際に利用する家電機器、天候等による発電状況により異なります。また、事前に計画したコンセント・スイッチでのみ電力が使用可能です。
- ※4 事前にスマートハイムナビのスマートフォン専用アプリ「スマート HEMS サービス」のインストール及び設定が必要です。対象はスマートハイムナビ対応の窓のみです。対応 OS : Android 7~13、iOS 15~16 (2023/6/21 現在)。
- ※5 蓄電池容量はカタログ値であり、実際に使える容量とは異なります。
- ※6 まちなみ画像はイメージ CG です。実際の仕上がりとは異なる場合があります。

[セキスイハイム九州株式会社 会社概要]

- ◎設 立 : 2005年7月
- ◎資 本 金 : 3億円(積水化学工業株式会社100%出資)
- ◎代 表 者 : 代表取締役社長 杉江 孝夫
- ◎売 上 高 : 418億円(2023年3月期実績)
- ◎従 業 員 数 : 779名(2023年4月時点)
- ◎事 業 内 容 : ユニット住宅「セキスイハイム(鉄骨系)」、「セキスイツーユーホーム(木質系)」の販売と設計、施工管理
- ◎事 業 所 : 本社、福岡支店、北九州支店、大分支店、九積支店、長崎支店、熊本支店、鹿児島支店、宮崎支店
- ◎グループ会社 : セキスイファミエス九州株式会社、九州セキスイハイム不動産株式会社
- ◎本 社 所 在 地 : 〒810-0011 福岡市中央区高砂2丁目8-1 オヌキ高砂ビル6F

＜この件に関するお問い合わせは下記までお願いします＞

セキスイハイム九州株式会社

〒810-0011 福岡市中央区高砂2丁目8-1 オヌキ高砂ビル6F

■本社 街づくり事業部 高橋 TEL: 092-533-8071

■お問い合わせ時間 10:00~18:00 ■定休日 毎週 火曜日・水曜日